

県教育委員会事務局での高校生インターンシップを終えて

学 校 名 県立津商業高等学校

科・学年 ビジネス科 2年

今回、県教育委員会事務局での四日間のインターンシップに参加させていただき、普段の学校生活では得られない数多くの学びを経験させてもらいました。

【職場の雰囲気・人柄】

県庁に行くことは初めてだったので、静かで、堅苦しい雰囲気だと思っていましたが実際に働いてみると、職員の方々とお話させていただくと笑顔で温厚な方ばかりで思っていたイメージと全く違ったのでとても印象に残りました。

【公務員・教育委員会について】

また、地方公務員・教育委員会の知識を教えてくださいました。

地方公務員として、特に教育委員会に携わる職員は、その仕事に対して非常に大きな責任感を持っていることがわかりました。教育は、社会の未来を作るためであり、教育委員会が行う仕事一つひとつが、地域の方の信頼につながるのだと考えました。教育委員会事務局では、学校施設の整備、地域との連携など、様々な業務が行われており、それぞれの職員が異なる立場から全体を支えていました。お互いに連携して仕事をしていることや責任感の大きい仕事をやりこなす姿がとてもかっこいいと思いました。

その先にある社会貢献の実感や、地域の未来を育むという使命感は、非常にやりがいを感じる仕事だと感じました。

【体験】

実際に教育委員会の職員の方々に名刺交換・インタビューなどの機会を設けていただきました。中でも電話対応が特に緊張しました。言葉づかいや声のトーン、聞き返し方など、とても集中力が必要でした。これらは将来、仕事をするために必要な経験であり、社会人としての責任を感じました。みなさんにインタビューをしている中でどの方も自分の仕事に誇りをもって働いておられる姿に、強く心を動かされました。



【まとめ】

インターンシップを通して、四日間非常に貴重な体験をさせていただきました。将来は人の役に立てる仕事に就きたいという思いが一層強まりました。今後の進路選択や学びにこの経験をしっかり活かしていきたいと思います。ありがとうございました。